

第461回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 令和5年11月17日（金） 10:00～11:30 オンライン（zoom）開催

出席者 <委員長>坂井修一 <副委員長>荻部直
<委員>（代）平野聡、康永秀生、太田順、肥爪周二、小澤岳昌、内田浩二、石原俊時、
石原あえか、中村高康、大和田智彦、伊山修、合山進、山崎俊彦、北田暁大、平賀岳彦、
小寺敦、有田伸、岡部洋二、尾上陽介、小林武彦、田越秀行、長谷川幸雄、井上広滋、
牧原出
<オブザーバー>石田淳、佐川英治、大山努
河野孝太郎、（代）阿部知行、蓑輪顕量

欠席者 柴田龍弘、大島義人、大向一輝、田浦健次朗、稲見昌彦

<配付資料>

- 1－1. 第460回商議会議事要旨
- 1－2. 臨時回商議会議事要旨
- 2－1. 附属図書館長選考スケジュール（予定）
- 2－2. 東京大学附属図書館長選考規則
- 2－3. 附属図書館長候補者推薦委員会委員（候補者）
3. 東京大学附属図書館「アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門」の概要【更新】
4. アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門特任准教授人事選考委員会審議結果報告書
5. アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門特任助教人事選考委員会審議結果報告書
6. 令和6年度大型コレクションの募集について（案）
7. 公的資金による学術論文等のオープンアクセスの実現に向けた基本的な考え方
8. 2023年度第2回（第125回）大学院総合文化研究科図書委員会及び2023年度第1回（第58回）駒場図書館運営委員会

<開 会>

- ・坂井委員長の主宰のもとに開会した。

<議 事>

1. 前回議事要旨の確定

前回（第 460 回および臨時会）の議事要旨（資料 1－1、1－2）を確定し、ホームページに公開した旨の報告があった。

2. 協議事項

（1）附属図書館長候補者推薦委員会委員の選出について

久保田総務課長から、資料 2－1～3 に基づき、附属図書館長選考スケジュール（予定）、附属図書館長候補者推薦委員会委員の選出手続および、事前の投票により選出された委員の候補者について説明があり、承認された。

（2）アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門更新に係る審査について

久保田総務課長から、資料 3 に基づき、アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門の更新に係る審査について説明があり、承認された。

（3）アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門特任准教授の選考について

坂井委員長から、教員候補者の投票を行う場合の定足数を満たしていることが確認された後、苅部人事選考委員会委員長から、資料 4 に基づき、人事選考委員会におけるアジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門特任准教授の選考手続の経緯、審議の概要および結果について説明があり、人事選考委員からも候補者について一言ずつ説明があった。

その後、久保田総務課長から投票について説明があり、投票を行った。

坂井委員長から、開票の結果、一色大悟氏を特任准教授とする旨の説明があり、承認された。

（4）アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門特任助教の選考について

苅部人事選考委員会委員長から、資料 5 に基づき、人事選考委員会におけるアジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門特任助教の選考手続の経緯、審議の概要および結果について説明があった。

坂井委員長から、太田絵里奈氏を特任助教とする旨の説明があり、承認された。

（5）令和 6 年度大型コレクションの募集について

金藤情報管理課長から、資料 6 に基づき、令和 6 年度大型コレクションの募集について説明があり、承認された。

3. 報告事項

（1）全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第 4 期）2024 年度の財源見込みについて

坂井委員長から、口頭により、来年度（2024 年度）の全学共通経費（第 4 期）は、前回（7/20）商議会で承認された対象資料の削減案を適用せずに済む見通しである旨の報告があった。理由は以下 2 点。

- ・本部との協議により、予定額の上限まで本部負担額の措置が認められた。
- ・2024 年契約に適用する為替レートについて、円安が想定の範囲内に収まった。

ただし、大学全体の財政は厳しく、本部からの説明によれば来年度以降、部局への予算配分の削減が避けられないこと、また全学共通経費（第 4 期）最終年度（2025 年度）は対象資料の削減

案を適用する可能性が残されていることの説明があり、各委員に対して状況の理解と、各部局への説明の依頼があった。

続いて、金藤情報管理課長から、全学共通経費（2024 年度）の所要額見込みおよび契約に用いる為替レートの水準等について補足説明があった。また、9 月から実施中の「全学共通経費(第 5 期)の対象資料に係る調査」に対する協力への謝意が伝えられた。

その後、種々意見交換がなされた。

(2) 国のオープンアクセス方針の検討状況について

金藤情報管理課長から、資料 7 に基づき、総合科学技術・イノベーション会議で検討されている国のオープンアクセス方針の検討状況について報告があり、引き続き国の動向について報告することとした。

また、坂井委員長より、国のオープンアクセス方針等が公表されたのち、関係部署等と連携して全学に説明する機会を設けたいとの提案があった。

その後、種々意見交換がなされた。

(3) 2023 年度第 1 回（第 58 回）駒場図書館運営委員会報告

石田駒場図書館長から、資料 8 に基づき、2023 年度第 1 回（第 58 回）駒場図書館運営委員会について報告があった。

<閉 会>

以 上